# 平成27年度

# 全国学力・学習状況調査の 結果について



海老名市立大谷中学校

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「数学に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「理科に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 4
「生徒質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 5
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 6
(資料)学習・生活習慣と学力との関係	P. 7



### 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22~24年度は抽出調査(平成23年度は震災の関係で実施を中止)でしたが、平成25年度から再び全国すべての小中学校が対象となりました。

なお、今年度実施された「理科」については、3年に一度実施されるものです。

#### ◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクル を確立する。

#### ◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- · 小学校第6学年
- •中学校第3学年

#### ◆ 調査内容

(1) 教科に関する調査

#### 【小学校】

国語A・算数A (主として「知識」に関する問題) 国語B・算数B (主として「活用」に関する問題)

理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

#### 【中学校】

国語A・数学A (主として「知識」に関する問題) 国語B・数学B (主として「活用」に関する問題)

理科 (主として「知識」「活用」に関する問題)

「主として『知識』に関する問題」とは?

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけて おかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは?

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、 工夫して生活したりする力を調査する問題

(2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

(3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

#### ◆ 調査実施日

平成27年4月21日(火)



# 国語に関する調査結果

# 国語 A (主として「知識」に関する問題)

#### ≪よくできていた所≫

#### 【話す・聞く力】

〇目的に応じて、資料を効果的に活用することができる。

#### 【書く力】

○語句や文の使い方に注目して、伝えた い心情を表現するためにふさわしい言 葉に書き換えることができる。

#### 【読む力】

○登場人物の心情や行動に注意して読 み、内容が理解できる。

#### ≪努力を要する所≫

【言語に関する知識・理解・技能】

〇語句の意味を理解し、文脈の中で適 切に使うことに課題がみられる。

#### 【書く力】

〇伝えたい事柄が、相手に効果的に伝 わるように書くことに課題がみられる。

### 国 語 B (主として「活用」に関する問題)

#### ≪よくできていた所≫

【言語に関する知識・理解・技能】 〇表現の技法について理解している。

#### 【読む力】【書く力】

○文章を読み、話の展開を適切に取り 上げて自分の意見を書くことができる。

#### ≪努力を要する所≫

#### 【話す・聞く力】

〇状況に応じて、資料を活用して話すこ とに課題がみられる。

#### 今後の具体的な取組

- 〇引き続き反復学習(漢字の読み書きなど)を大切にして、基礎基本の定着に努める。
- 〇音読やそれを聞き味わうことを重視して、言語活動ならびに言語に 関する思考の深まりを促す。
- ○語句や言葉を相互に関連した知識として習得させられるよう、継続 的に取り組む。



# 数学に関する調査結果

### 数 学 A (主として「知識」に関する問題)

#### ≪よくできていた所≫

#### 【数量や図形などについての知識・理解】

#### 〇図形

証明の根拠として用いられている、三角 形の合同条件を理解している。

#### 【数学的な見方・考え方】

#### 〇1次方程式

文字を用いた式で、与えられた数量の 関係を説明するための構想を理解している。

#### ≪努力を要する所≫

### 【数学的な技能】

#### 〇文字式

与えられた条件を読み取り、それぞれの 関係性から式を立てることができるよう理 解を深める必要がある。

#### 【数学的な見方・考え方】

#### 〇図形

対頂角が等しい関係を証明するための条件を、見出すことができるように復習する 必要がある。

### 数 学 B (主として「活用」に関する問題)

#### ≪よくできていた所≫

#### 【数学的な見方・考え方】

#### 〇数と式

数量の関係を把握し、事柄が成り立つ 理由を構想を立てて説明することができ る。

#### 【数学的な見方・考え方】

#### 〇関数

与えられた式をもとに、事象における2 つの数量の関係を比例であることを判 断し、式を立てることができる。

#### ≪努力を要する所≫

#### 【数学的な見方・考え方】

#### ○図形

平行四辺形などの図形に着目して考察した結果をもとに、問題解決の方法を図形の性質を理解し、説明できるようにする必要がある。

#### 【数学的な技能】

#### ○資料の活用

度数分布表を用いて階級の度数を求めるなど、与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができるように理解を深める必要がある。

#### 今後の具体的な取組

#### 【数学的な技能】

- ○数学的な技能について、計算を中心に反復練習を行い、基礎・基本の定着を図る。
- ○度数分布表から資料の特徴を読み取れるように、様々な資料の度数分布表を扱う。

#### 【数学的な見方・考え方】

〇発問に応じた適切な問題解決方法が身につくように、様々な図形の 性質を理解させる。



# 理科に関する調査結果

#### ≪よくできていた所≫

- ○自然事象における基礎的な知識が定着している生徒が多い。
- ○基本的な化学式を理解できている生徒が多い。
- 〇天気図記号から風力や風向を読み取ることができる。
- ○グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる。

#### ≪努力を要する所≫

- 〇科学的な知識を活用して、生活場面に見られる科学技術を論理的に説明することに 課題がみられた。
- 〇オームの法則の概念の理解が不十分であった。
- 〇水の状態変化と関連付けて、雲の成因を正しく説明することに課題がみられた。
- 〇原理・原則を説明できるように、仮説を立てて、自主的な実験を計画する力に課題が みられた。

#### 今後の具体的な取組

- 〇実験の課題を明らかにし、予想や目当てをもって、自主的な実験作業ができる ような教材の工夫をしていく。
- ○事象の原理を広い視野で考察し、文章化する練習を重ねる。
- ○計算を主とする問題の練習を重ね、苦手意識がなくなるように学習を組み立てる。

# 生徒質問紙の結果より

#### 学習について

#### ≪よかった所≫

○「読書は好きですか」という質問に 対し、当てはまると答えた生徒の割 合が高い。

#### ≪課題と思われる所≫

- ○「家で、自分で計画を立てて勉強を していますか」という質問に対し、 「全くしていない」と答えた生徒が多い。
- ○「家で、学校の授業の復習をしていますか」という問いに対しては、「あまりしていない」「全くしていない」と答えた生徒が多い。

#### 生活について

#### ≪よかった所≫

- ○「学校に行くのは楽しい」と答えた生 徒の割合が高い。
- 〇「朝食を毎日食べていますか」という 質問に、「食べている」と答えた生徒の 割合が高い。

#### ≪課題と思われる所≫

- ○「友達の前で自分の考えや意見を 発表することは得意ですか」という 質問に対し、「当てはまる(得意であ る)」と答えた生徒が少ない。
- ○「家の人は授業参観や運動会など の学校行事に来ますか」という質問 に対し、「よく来る」と答えた生徒が 少ない。



#### 今後の具体的な取組

- 〇本年度の重点目標である「確かな学力を身につけようとする生徒の育成」を目指して、それぞれの教科で授業に対する基本的な取組を見直していく。
- ○規則正しい生活習慣を意識できるように学校全体で取り組む。
- 〇本年度の重点目標にある「自己肯定感のある生徒の育成」を目指して、更に学校に行くことを楽しいと感じたり、物事を最後までやり遂げる達成感が感じられたりするような学校生活での取組(学習・行事等)を進めていく。
- ○授業参観やコミコミデー、行事などを利用して、より多くの方に学校に足を運んでいただき、生徒の活動を見ていただけるように引き続き工夫を進めていく。

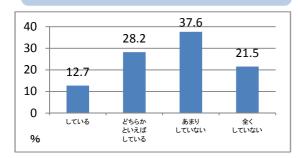
## ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

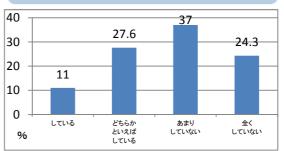
1 家庭学習に取り組みましょう。

学力の定着のためには学校の授業はもちろんのこと、家庭学習がとても大事になります。学校の宿題だけでなく計画を立てて勉強し、授業の予習・復習など家庭学習の習慣を身につけましょう。

#### 家で学校の授業の復習をしていますか?



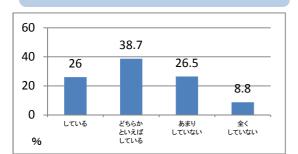
家で学校の授業の予習をしていますか?



身についていますか? 規則正しい生活習慣。

規則正しい生活習慣が心や体の健康の基本です。「早寝早起き朝ごはん」を心がけましょう。

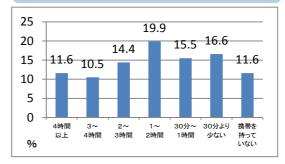
#### 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか?



3 携帯電話の使い方は大丈夫ですか?

携帯電話を持たせる際は各ご家庭でのルール 作りが大切です。

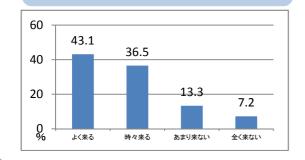
#### 1日どれくらい通話やメールをしますか?



4 学校の様子を見に来てください。

学校は多くの方に学校の様子を見ていただきたいと考えています。ぜひ足をお運びください。

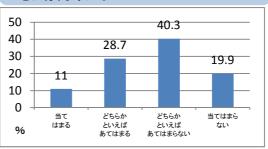
#### 家の人は学校の行事に来ますか?



5 中学生も地域を支える一員です。

自分の住んでいる地域や身の回りの出来事に関心 を持つことが、地域とのつながりの第一歩です。

# 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか?



# 資料 学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。 海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ています。

#### 児童・生徒の学習・生活習慣と学力との関係

次のような児童・生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。 (教科に関する調査、児童・生徒質問紙調査より)

#### 【教科への関心・意欲・態度】

・国語、算数、理科に対する関心・意欲・ 態度が高い

### 【学校生活】

- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、 うれしかったことがある
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

#### 【基本的生活習慣】

- 朝食を毎日食べる
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝る

#### 【社会に対する興味・関心】

- ・地域や社会で起こっている問題や出来 事に関心がある
- 新聞を読んでいる
- ・テレビのニュース番組やインターネット のニュースを見る事に関心がある

#### 【家庭学習・読書】

- ・学校の授業時間以外での学習時間 が長い
- 自分で計画を立てて勉強をする
- ・学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

### 【家庭でのコミュニケーション】

- ・家の人と学校での出来事について話をする
- ・家の人は、授業参観や運動会などの 学校行事に来る

### 【自尊感情・規範意識】

- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・学校のきまり、規則を守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと 思う

#### 【メディアとの関係】

携帯電話やスマートフォンで通話や メール、インターネットをする時間が短い